

朝倉市役所が株式会社になり営業部門を置いては

A 職員各々が宣伝・営業マンになり積極的にPR

それに対応すべき組織を考
えていかなければいけない
と考えている。

Q 今の時代、一つの施策
を、スピード感をもって実
施するにも、行政の縦割り
組織が障壁となっていると
思われることから、各課各
部が横断的、集中化できる
市長室を設置したらどうか。

A 現状は、市民ニーズの
多様化等に臨機応変に対応
するため、関係部署を集め
プロジェクト化し、重点施
策の企画、執行を行っている。

Q 朝倉市の宝である「豊
かな自然」「豊富な水」「多
種で豊富な農産物」「こと
も達を初めとする市民」等
を活用して、朝倉市最大の
課題である人口減少を克服
するためには、行政が株式
会社になって、市内に在住
する農産物、旅行関係等の

営業マンとして
朝倉市の積極的なPRを



営業マンとして
朝倉市の積極的なPRを

桑野 博明 議員

- 質問項目
1 組織機構について
2 行政責任について



Q 限られた財源の中で時
代の変化に対応し、多様化・
緊急性・重大性の市民ニー
ズを満足させる住民サービ
スが出来る市役所の組織に
なっているのか。

A 市民ニーズ、市長の施
策方針に対して、常にアン
テナを高く持ち、情報収集、

営業スキルをお持ちの方の
力を借り、営業部をつくる
必要があると思うが。

A 全国的にもトップセー
ルス課等の営業課があると
ころもある。朝倉市には広
報部門もあるし、一人ひと
りが、その分野の施策担当
者であり、同時に営業マン
であるべきと考えている。

Q 地方教育行政の組織及
び運営に関する法律の一部
が改正され、教育委員会の
あり方が、来年4月から大
きく変わる。全国各地で
あった、いじめ等に対する
教育委員会の対応が改正の
要因と言われている。

主な改正点は、教育委員



平田 梯子 議員

- 質問項目
1 新教育委員会制度について
2 フッ素洗口について
3 道の駅「原鶴」の管理、運営
はどこが行うのか
4 女性センター「あすみん」について

Q 教科書の採択、教職員
の人事異動についてはどう
か。

A この件に関しては、総
合教育会議の協議題として
は政治的中立性の要請が高
い事項であるので、取り上
げるべきでない規定され
ている。教科書採択の方針、



首長が招集する総合教育会議
のイメージ図

新教育委員会制度での政治的中立性を問う

A 教育における政治的中立性は守らなければならない

人事の基準は、調整の対象
にはならないが協議するこ
とは考えられる。

フッ素洗口について

Q 福岡県は学校で児童の
フッ素洗口を進めたい意向
であるが、市の考えを問う。

A 安全性を心配する声か
あることは教育委員会も承
知している。学校で集団で
行う場合であっても、有効
性と安全性について十分情
報を提供した上で、保護者
等の同意を得て行うべきで
あると考えている。

Q 土砂災害地域で安全な学校か

A 安全な学校をつくる

富田 栄一 議員

質問項目

- 1 土砂災害警戒区域のある敷地に、なぜ新設小学校をつくるのですか



Q 統合する4つの小学校には、140年の歴史がある。学校は地域の一番の宝だから安全安心な所に置く。そして、子ども達が通いやすい場所に置く。
保護者は、学校建設にあたり、一番最初にくるべき「学校が安全安心である担

前の議会でも、市長はきちんとすると申したので、それをもとに進めていきたい。
Q 候補地は行政の中で精査した中から上げることが必要だと思っている。
3月議会でも話したが、安全安心の担保を行政が示さないから、決定が遅れる。



杷木中学校より上流地域には、土砂災害警戒区域が複数

保をください。」と話している。これからどうするか。学校の山を全部取ってしまう。そして排水についても、しっかりと考えるのか。

A 安全とは考えているが、必ずしもそうでないところ而建てなければならぬ状況もあるかもしれない。

地域の方の意見を十分聞いて、その中で不安を取り除くよう、教育局として市長部局にお願いしたいと考えている。

今から調査を始めようとしている段階だ。精査をしていけば、早くに候補地が決まっていたのではないかと、開校日までの手順の中で、例えば安全のための施策を行わなければならないのであれば、しかるべき時に、しかるべく行う。今の段階で何をもって、担保と言われるのか、市長の言葉だけでは足りないのか。

A 可能かどうかは別として、開校日までの手順の中で、例えば安全のための施策を行わなければならないのであれば、しかるべき時に、しかるべく行う。今の段階で何をもって、担保と言われるのか、市長の言葉だけでは足りないのか。

Q フィリピン州知事や市長も来庁され、年々海外からの視察や観光が増えている。朝倉市をよく知ってもらうために英語版のパンフレットが必要ではないか。

A 今後、朝倉市全体を紹介する英語版パンフレットを作っていく考えである。



大庭 きみ子 議員

質問項目

- 1 国際交流
- 2 教育問題
- 3 入札制度

Q フィリピン市長から「日本の浄水技術を取り入れインフラ整備をしたい。」という話も出ているが、環境・商業・観光を含むビジネスチャンス、国際貢献への対応や支援の考え方はどうか。

民間団体との連携や商工会議所への支援や協力もお願いしたい。

A 国際交流全般の窓口は行政経営課である。関係する課とつなぎ、福岡県との連携をとりながら進めていく。

公契約条例の考え方を問う

Q 落札価格の低下や公の事業の民営化、委託が進み、公共事業や公共サービスを受注した企業で働く労働者が低賃金に苦しみ、貧困層の官製ワーキングプアとよばれる深刻な事態を生み出す

している。公契約の入札に労働者の一定水準の賃金を確保する条例の制定が必要ではないか。

公契約に係る労働者の貧困者を作ってはならない。業者任せでは解決できない。安心して働ける職場づくりを、行政が地域のモデルとなつて進めていただきたい。

A 今年4月に制定した直方市の状況等を見ながら、周りの状況を見て検討していきたいと思っている。



フィリピン州知事や市長が来庁される

Q 朝倉市のグローバル化への対応はどうか

A 関係課とつなぎ、県との連携をとっていく